

令和3年 1月 5日	
所 属	小田地域課
所属長	仁尾 克己
電 話	06-6488-5441

小田会 歴史街道事業 「歴史講演会」
「小田今昔物語」～地名から見えてくる小田の歴史～（北部編）

日 時 令和3年2月5日（金） 午後2時～3時30分
 会 場 小田南生涯学習プラザ 3階 ホール
 講 師 尼崎市歴史博物館 職員 辻川 敦さん
 募集人数 70人

地名は、その地域の地形や動植物など自然の様子、住んでいた人々の職業・生業、城や砦、代官所、神社や仏閣などに由来することが多くあります。地名には人々の暮らしの営みが刻まれ、歴史が刻まれています。地名はその地域の歴史を知るための貴重な拠り所です。地名の多くは、いつのころからか誰いとうとなく伝えられ、人々の共感を得て長い間呼びならわされてきたものです。

地名から見えてくる小田の自然、歴史や文化、そして魅力を探っていきます。今年度は小田の北部、来年度は小田の南部を取り上げて実施します。



小田地区には、神崎の渡し、神崎宿、中国街道、有馬街道など「歴史街道」に関連する歴史遺産が多く残っており、住民の地域を誇りに思う心を醸成するため、毎年「歴史講演会」を開催しています。

小田会は、小田地区の住民有志122人、企業48社で構成する、「小田地区の魅力あるまちづくり」に取り組む団体です。（事務局 小田地域課内）

例年の事業

- 小田地区活動アシスト事業
- 「小田まつり」への協賛・出店
- 女性会員交流会
- 歴史街道事業「歴史講演会」
- 小田地区各種団体新年合同賀会
- 秋季市外研修

周年事業等

- 小田支所構内に池・噴水を寄贈
- 「写真が語る小田の今昔 郷土」を発行
- JR 尼崎駅南口タリーに時計塔を寄贈
- 合併80周年記念碑を設置
- 周年記念誌等の発行（9回）
- 「小田の歴史博物展」を開催
- 「ふるさと 神崎川と小田」を発行
- 有馬道に道標、記念碑を設置
- 小田南生涯学習プラザに緞帳等を寄贈